



目的別 / 半日研修

New

採用面接官養成

効果的な面接技法を習得する

▶ 本研修の概要とねらい

- ①採用面接の目的、面接官の役割を理解する。
- ②受講者の真意を引き出す、効果的な質問を学ぶ。
- ③面接の雰囲気づくりについて学ぶ。

▶ 主なコンテンツ

面接の目的・面接官の役割理解と求められるスキルとは、面接の流れや準備の進め方・ポイントについて、面接中にしてはいけないこと、職務遂行する能力を見極める面接法など（詳細は裏面のタイムテーブルをご参照ください）。

▶ 演習/実習の内容

ロールプレイ
演習①質問の仕方
演習②面接 & 評価

▶ 受講対象（推奨）

採用面接担当者

▶ 講師からの一言

住民ニーズが複雑・多様化するなど、職員に求められる能力に変化が見られることから職員採用試験の方法を知識偏重から人物評価（面接試験重視）に切り替える自治体が増えています。

面接試験で自治体の求める人材かどうかを見極めるためには、採用希望者が本来の姿を出すことのできる質問スキルや雰囲気づくり等が必要となります。

研修では、面接試験官として必要なスキルについて理解するとともに、模擬面接を行うなど、より実践で役立つ内容としています。



一般社団法人 日本経営協会講師
染谷 禎章（そめたに さだあき）

奈良市役所に入庁後、教育委員会事務局、総務部財政課、人事課、介護総務課などを経験。

その後、総務部人事課課長補佐、総合政策部総合政策課長、総合政策部参事(兼)総務部参事、総務部長、総合政策部長を経て独立。

人事課長補佐時代には、人事評価制度導入、職員採用試験及び職員研修体系の見直しなどを実施。

また、総務部参事時代に人材育成型人事制度改革に取り組む。

本講師の他の研修

- a. 人事評価
- b. マネジメント
- c. コンプライアンス

採用面接官養成

半日研修タイムテーブル案

研修テーマ	
<p>1. 面接の目的・面接官の役割を理解する</p> <p>(1) 面接の目的について考える(ワーク)</p> <p>(2) 印象の良い面接官はどのような人か(ワーク)</p> <p>(3) 面接官の役割(講義)</p> <p>① 受験者に本来の能力を発揮できるようにする</p> <p>② 受験者が採用するにふさわしい人物かどうかを見極める</p> <p>③ 合格内定者に自組織で働くことを決断させる</p> <p>④ 組織のイメージアップを図る</p> <p>2. 面接官に求められるスキルについて(講義)</p> <p>① 傾聴力</p> <p>② 質問力</p> <p>③ 評価力</p> <p>3. 面接の流れについて(講義)</p> <p>(1) 事前準備</p> <p>① 受験者の事前資料から基本情報を確認する。</p> <p>② 質問事項・質問順位を決め、面接イメージをつくる</p> <p>③ タイムスケジュールを組む</p> <p>(2) 面接本番</p> <p>① アイスブレイク(緊張をほぐすため軽く雑談)</p> <p>・ 受験者の心理状態を理解する</p> <p>② 自己紹介、自己アピール(用意してきたものを言わせる)</p> <p>③ 質問</p> <p>・ 過去の行動をベースに、本人の取組の事実を確認</p> <p>・ 効果的な掘り下げ質問と情報収集</p> <p>基本質問事例の紹介</p>	<p>④ エンディング(印象の良い面接の終わり方)</p> <p>・ 逆質問や話しそびれたことを話す機会を与える</p> <p>・ ねぎらいの言葉をかけて、気持ちよく帰ってもらう</p> <p>4. 質問の仕方演習(ロールプレイ)</p> <p>5. 職務遂行する能力を見極める面接法(講義)</p> <p>(1) 過去の行動・経験についての質問を行う意味</p> <p>(2) 課題解決プロセスにあてはめた能力の見極めポイント</p> <p>① 評価項目に沿った質問事例</p> <p>② 評定方法</p> <p>行動の評定レベルを理解する</p> <p>6. 面接&評価演習(ロールプレイ)</p> <p>7. 採用面接でやってはいけないこと(講義)</p> <p>① ぶっつけ本番で臨む</p> <p>② 不適切な質問をする</p> <p>不適切質問例の紹介</p> <p>③ 上から目線の対応</p> <p>8. まとめ</p>

本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)
電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319
URL <http://www.noma.or.jp>